

# 晴ればれ

社会福祉法人 孝寿福祉会  
 総合福祉施設 美晴が丘 介護老人福祉施設 荻の苑  
みはるが丘 おぎのえん

平成26年  
**新春号**  
 (第45号)

発行

総合福祉施設 美晴が丘 大分県竹田市直入町大字長湯9067番地4  
 TEL 0974-75-3333 URL <http://www.miharuqaoka.com>

介護老人福祉施設 荻の苑 大分県竹田市荻町恵良原780番地2  
 TEL 0974-64-6886 URL <http://www.oginoen.jp>

特別養護老人ホーム  
 短期入所生活介護(ショートステイ)  
 通所介護(デイサービス)  
 訪問介護(ホームヘルパー派遣)  
 居宅介護支援事業所  
 配食サービス(竹田市委託)  
 サービス付き高齢者向け住宅「美空の家」  
 地域交流事業



## 明けましておめでとうございます

おかげさまで美晴が丘も14年目、荻の苑も3年目の春を迎えることができました。これからも地域の皆様の身近に感じて頂けるよう、様々な情報を発信し、職員一人一人が力をつけてまいりたいと思います。ご指導の程宜しくお願い申し上げます。



### も く じ

理事長新春のご挨拶.....	2	お誕生日おめでとう・新入職員紹介.....	6
施設長新春のご挨拶～次世代へツナグ～...	3	職員募集.....	6
美晴が丘各サービスからの新春のご挨拶...	4	晴ればれ日記(荻の苑).....	7
荻の苑から新春のご挨拶.....	5	デイサービス通信(美晴が丘).....	8
晴ればれ日記(美晴が丘).....	6	おせち料理・編集後記.....	8

# 新春のご挨拶



社会福祉法人 孝寿福祉会  
理事長 伊藤 恭

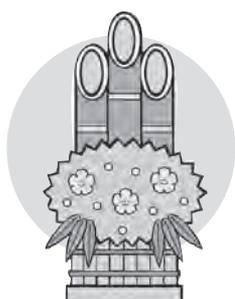
## 平成 26 年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます

平素より「孝寿福祉会」の運営に対し、ご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。当法人もみなさま方のお力添えをもちまして、無事に新春を迎えることができました。心よりお礼申し上げます。

昨年の世相を表す漢字は「輪」と発表されました。2020年 東京オリンピックを表わす「輪」であるとともに、地域社会や家族との繋がりや互いの支え合いを象徴する言葉でもあります。

さて、今年4月から介護サービスの利用の在り方やサービス利用時の負担変更などが予定されています。このような制度利用の変更に伴い、地域社会や家族の役割がより重要となります。しかしながら、過疎化と高齢化により私たちの地域では相互に支え合う力が失われて来ております。このような地域環境において、地域の共有財産であり、みなさまの福祉資源である“美晴が丘”や“萩の苑”の役割は増すばかりであります。地域の問題を地域のみなさま方と同じ目線で捉え、地域に寄り添い支え合う施設として役割を担って参ります。

今年もこれまでと変わらぬご支援ご指導を賜りますよう、宜しく願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 次世代へツナグ組織改革の年 ～アトム世代から、ガンダム、ワンピース世代へ～



社会福祉法人 孝寿福祉会  
総合施設長 伊藤 寿和子

## 皆さま、新年、あけましておめでとうございます

今年も皆様と共に地域で働けることに感謝し、新年の抱負を申し述べます。

21世紀の始まりとともに産声を上げた社会福祉法人孝寿福祉会は、総合福祉施設「美晴が丘」29床、短期入所生活介護20床、デイサービス、訪問介護、居宅介護支援、配食サービスに、新型特養「くろたけ地区」18床増設、サービス付き高齢者向け専用住宅「美空の家」9床併設、地域密着型特養「萩の苑」29床、短期入所生活介護4床開設と、小規模で地域のニーズに応える事業を展開し、成長してまいりました。

企業の寿命は10年から15年と言われる激動の時代に、介護福祉の世界も、都市部での施設増、急激な少子超高齢化、人材確保の危機を迎え、消費税増税、医療介護報酬減額が追い打ちをかける不安を抱えています。多くの課題を抱えながらも、事業を継続できますのは、地域の皆様、ともに暮らすご利用者の皆様とご家族様、役員、職員に支えられてきたおかげ様と深く感謝いたしております。

14年目を迎える今年も、人間に例えると、思春期に差し掛かり、様々な紆余曲折や職員間の葛藤を経て成長する年ととらえています。

テレビのアニメーションに例えて恐縮ですが、組織のために自己犠牲を払ってまで働く「ガンダム」世代と、権力や組織より家族や仲間を大切にする「ワンピース」世代との意思統一やマネジメントに、「鉄腕アトム」で育った団塊の世代の力を活かす時ではないかと考えています。「美晴が丘見える化プロジェクト」大きな組織改革とワンピース世代の抜擢やチャレンジに、見守る辛抱と責任感で愛情を注ぎ、成長を促し、「個性、環境、地域、文化」の法人理念をツナグ所存です。

創設時の強い信念と、時代の流れを読む柔軟性と変化を持って、今年の干支、馬のように駆け抜けてまいります。

本年も皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶といたします。



## 各サービス室からの 新春のご挨拶



### \*在宅サービス室

室長 吉野勝代

明けましておめでとうございます。

在宅サービス室ではご利用者の方々がいつまでも在宅での生活が維持出来るように支援していきます。

その為には沢山食べて身体を動かして健康が一番です。今年も皆様と楽しい時間をつくれたらいいなと思っています。

今年も宜しくお願い致します。

### \*施設サービス室

室長 工藤広美

新年あけましておめでとうございます。

施設サービス室のご利用者様、職員共に昨年は色々な事がありました。今年は、利用者が事故のないように安全に過ごせること、生きる意欲が持てること、出来るだけ自分の残存機能を生かすことを目標に頑張っていきたいと思えます。ご家族や地域の皆様にご協力をお願いすることがあると思えますがよろしくお願ひします。

### \*事務支援室

室長 羽田野陽子

あけましておめでとうございます。

ご入居者、ご利用者の皆様のお話をしっかりと伺い、皆様が美晴が丘で過ごされる時間がよりよいものになっていけるように、『美晴が丘でよかった』と思っただけのためにどうしたらよいかを、今まで以上に考え、取り組んでいきたいと思っています。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

### \*看護サービス室

室長 原田幸子

新年明けましておめでとうございます。

看護サービス室は3名の看護職と1名の作業療法士でサービス提供を行っています。施設看護とはどうあるべきか看護職 作業療法士として専門知識を皆様にいかに提供していくか、日々試行錯誤しています。疑問に思うことや今の状態や今後の状態などでご不安などはないでしょうか。私たちは医療機関とのパイプ役も担っておりますので、お気軽にご相談ください。利用者様ご家族様にとって安心していただけるようなサービスを提供していきたいと思っています。皆様にとって幸多い一年であります様に。

### \*食事サービス

室長 宮本麻衣

あけましておめでとうございます。

食事サービス室では、今年度食事サービス室全体で、もっと食事で行事を感じていただきたいと考え行事食を加えました。

晴れの日を楽しんでいただけるように、季節ごとに合わせた『季節のお食事』の提供を始めました。

栄養ケアマネジメントにおいては、少しずつご利用者の栄養状態に改善もみられております。

これからも美味しく安全なお食事の提供を基本とし、もっとご利用者の方々の笑顔に出来るよう、食事サービス室全体で努力していきたいと思っています。

本年もよろしくお願ひ致します。

## 荻の苑から 新春のご挨拶



### 新年おめでとうございます。

旧年中は、ご家族、地域の皆様、関係施設、業者の皆様にご支援をいただき、夏祭り「新涼彩」などの新たな企画等も成功させることができました。たくさんの試練もありましたが、皆様のご指導、ご協力により、2013年を終えることができました。ありがとうございました。

2014年、開設3年目となります。走りながら考えた1年目、考えに考えた2年目、今年は、施設一丸となって、少々のことでは揺るがない安定した「荻の苑」を目指し、入居者様、ご家族様、地域の皆様、職員が笑顔で自分らしく安心して生活できる施設にしていきたいと思ひます。

本年も「荻の苑」とまだまだ新米の苑長にご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

苑長 工藤 朋子

#### \* 事務支援科

科長 清良 聡史

「二回目の新年を迎えて」

新年明けましておめでとうございます。

昨年の事務支援科は、新たに生活相談員一名が仲間に加わり、一段と賑やかになり、勢いのある部署になったと思ひます。2年目ともなると、いろいろな事に気づき、新たに取組むべき事や改善点などが次々と生まれてくる年でもありました。今年は、その勢いをそのままに、ご利用者の生活がより良いものになるよう、気づいた事を形にしていきたいと考えています。また、地域の中で専門性を生かした活動などが出来ればと模索していきたいと思ひます。

ご利用者、そして職員の荻の苑ライフが「笑」でいっぱいになるよう、前へ進んで行きたいと思ひます。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

#### \* 介護科

科長 麻生 睦

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、ご家族の皆様、地域の皆様いろいろなご協力いただきありがとうございました。荻の苑も2年目を迎えて、入居者の方々においては、ここでの生活にも慣れてきて下さったように思ひます。

生活の基本は「衣・食・住」、介護の基本は「食事・排泄・入浴」、生活支援の基本は「家族・施設・地域社会」と言われています。食事をする、適度に身体を動かす、トイレに行く、お風呂に入る、その日を思い思いにゆったりと過ごす、そんな当たり前の生活をしっかりと支えられるように今年も日々を大切にしながら過ごしていきたいと思ひています。

入居者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様、今年も荻の苑を宜しくお願ひ致します。

#### \* 看護科

科長 桑島 光江

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、何かと慌ただしく、目まぐるしく過ぎた一年でした。幸いにも体調不良等により、入院されていた方々も無事退院され、また新たな入居者の方も迎え29名揃っての新年を迎えることが出来ました。

本年もまた、何かと変化にとんだ一年となるかもしれませんが、看護科スタッフ、各科スタッフと共に協力し、新生看護科で入居者様、ご家族様、地域の方々に貢献できる看護科として、日々努力を重ねていきたいと考えております。

今年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

#### \* 栄養科

科長 進 文乃

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は『二年目の荻の苑』でした。初年度できなかったことや、新しいことに積極的に取り組んだ一年でした。

今年は、昨年の取り組みを実りのあるものにするべく、さらなるサービス向上を図っていききたいと思ひます。『ご利用者のために何が出来るか』を一人ひとりが意識し考え行動し、給食を食べる『あなた』の顔が浮かぶ、思いやりのある食事を安定的に提供できるよう、日々高い意識を持ち業務に取り組んでいきます。

今年もよろしくお願ひします。



## ♥11/12 伊藤寿子様・山口末子様おでかけ♥



秋の季節行事に利用者2名で紅葉見物へと参りました。山に赤や黄が咲き乱れ、美しいもみじやイチョウを目にするたびに「あれは美しいな」「深い色できれいじゃなあ」と秋を楽しんでいる様子でした。お昼ごはんはうどんを食べようということで、車中では早々と「私は肉うどんがいいなあ」「やはり肉じゃなあ」と盛り上がり、「花もいいけどやっぱりだんごですねえ」と楽しいおでかけになりました。帰ってからもうどんと紅葉の話に花を咲かせており、咲き誇る紅葉に負けない美しい笑顔が印象に残りました。

## ♥クリスマス♥

21・22・23日と各地区にてクリスマス会を行いました。みなさんには三角帽子をかぶってもらい、職員はサンタに扮したり、ドレスを身にまとい、利用者の方々とカラオケを楽しみました。



最後に職員手作りのクリスマスケーキをみなさんで食しました。毎年本格的なケーキに大満足です。

## ♥餅つき♥

美晴が丘では12月27日に家族会の方々の協力の下、餅つきをしました。大根おろしをかけたり、あんこの中にいれ、花餅を飾りました。年末には毎年恒例の美晴が丘神社を地域交流スペースに作り、入居者のみなさんにお参りをさせて頂こうと飾りつけをしています。毎年おみくじを引き、「大吉、中吉やわ」と言いながら甘酒を飲む事が恒例となりました。今年1年皆様に何か良い事がありますように!!



## お誕生日おめでとう

美晴が丘・荻の苑では、入居者の方や職員と、ご家族とともに、個別のお誕生会をしています。



12月生まれ	徳 永 明 様	大正12年12月8日	満90歳
	進 スエヨ 様	大正14年12月21日	満88歳
1月生まれ	岩 尾スエ子 様	昭和14年 1月10日	満75歳
	佐々木ヒサコ 様	大正10年 1月31日	満93歳



12月生まれ	下 城 光 子 様	昭和 3 年12月12日	満85歳
1月生まれ	後 藤 静 様	大正 9 年 1月 1日	満94歳
	菅 アイ 様	大正 6 年 1月 8日	満97歳

## 新人職員紹介



名前：**工藤 光希**  
所属：施設サービス室  
たいせん地区

出身：朝地町

### 【抱負】

ミッションを忠実に、ビジョンを明確に、パッションを持って仕事に取り組みます。

## 職員募集中

- 介護員(正職員、パート)
- 看護員(正職員、パート)
- 調理員(正職員)※ 美晴が丘のみ

- 施設見学(美晴が丘・荻の苑) 随時受付中
- パートは勤務時間等相談可
- 応募はハローワークを通して



連絡先

社会福祉法人 孝寿福祉会  
TEL：0974-75-3030  
<http://www.miharugaoka.com>  
担当者：事務局長 向 寿雄

## ♥荻神社俵楽のみなさんが、舞い込みに来てくれました!! ♥



11月3日に、荻ふるさと祭り（トマト天国）が、荻の苑の向かいにある荻福祉健康エリアにて開催された際、祭りに出演されていた、荻神社俵楽の皆さんがお忙しい中、当施設に舞い込みに来てくれました。荻神社俵楽は、県指定無形民俗文化財である、「湯たて神楽」を伝承する由緒ある神楽座です。演目は、「柴曳き」と「綱母」の2つを舞ってくれ、赤荒神・姫・チャル（道化師）が、賑やかしくさくらユニットを飛び回って、入居者の皆さんを楽しませてくれました。中には、涙を流しながら嬉しそうに観覧される入居者もいました。子どもの頃から、身近にある芸能としてなれ親しんだ神楽を見ることが出来、入居者の皆さんは大変喜ばれていました。

荻神社俵楽の皆さん、大変ありがとうございました。

## ♥コックさん企画・ランチバイキング♥



荻の苑で初めての『ランチバイキング』を行いました。

今回は栄養士目線ではなく「美味しいごはんを食べてもらいたい」と言う調理師目線の企画にしたいと思い、調理師さんに企画を立ててもらいました。当日ご利用者はそれぞれ好きな物を選び、ぱくぱくと召し上がっていました。ご利用者からも嬉しい言葉をいただきました。ご利用者全員の食事情報を全て覚え調理している調理師さんです。実際目の前でどのようにして食べているのかを目にしてもらえたことは、きっと今後の調理に役立つと思います。栄養科では、食べる相手の顔を思い浮かべ、思いやりのある給食を提供できるよう今後も頑張っていきます。



## ♥メリークリスマス♪♥



12月25日(水)、この日の荻の苑は朝からクリスマス一色でした。クリスマスといえば“クリスマスケーキ!!”ということで、クリスマスケーキのデコレーションに挑戦しました。クリスマスという行事に慣れない利用者さんも真剣な眼差しでデコレーションに取り組み、フルーツを豪快にのせた、おいしそうなおケーキが出来上がりました。自分たちでデコレーションしたクリスマスケーキは格別だったようで、利用者さんからは笑顔が溢れていました。



2回目の正月を迎えた、荻の苑は年末からとても賑やかでした。

12月17日に、家族会役員の皆さんを中心に門松作りが行われました。皆さん去年より良い物を作ろうと、真剣に作っていただき、今年もすばらしい門松が荻の苑の玄関を飾りました。

12月28日には、家族会の皆さんと一緒に、餅つき大会を行いました。家族の方々が多く来て頂き、和気あいあいと餅つきを楽しめました。入居者も餅を丸める作業など一緒にされました。手馴れた手つきはすばらしいものがありました。鏡餅も立派なものが出来て、お正月を迎える準備が1つ出来ました。この日は、家族会の有志の皆さんが荻の苑神社の注連縄も作ってくれ。昨年行った、荻の苑神社の鳥居がグレード



アップして、今年お目見えし、また一段と神社らしくなり、初詣に来られた入居者も喜ばれていました。

正月の3日間は、栄養科が行事食を行いました。栄養科職員がみんな考えて・作りました。元旦は、お赤飯・お味噌汁・おせち料理。二日は、うめちり御飯・すまし汁・おせち料理。三日は、お鍋パーティーをしました。見て楽しい、食べておいしい食事でした。また、今年は新米栄養士の小里が振袖姿になり、ユニットをまわり正月を演出しました。

入居されている方々は、正月に年を取ることを祝い、節目として生きてきた方がほとんどです。そんな皆さんにとって特別な日を、よいものに今年も出来たのは、荻の苑家族会の皆さまが、年末の忙しい中、門松作りや餅つき大会など、すばらしい取り組みをしていただいたおかげです。心より感謝申し上げます。荻の苑としましても、ご家族とこの様な取り組みが出来ることを、大変うれしく思う限りです。今年も何卒宜しく願い申し上げます。



## デイサービス通信

### 交流会

11月1日金曜日、二回目の荻の苑との交流会を行いました。

今回はご利用者の娘さんが働いている弁当屋さんのお弁当を購入してのお昼でした。「とってもおいしいごはんね。」とみなさん完食されていました。

午後からは、荻の苑の方々と一緒にゲームを行い、「また来てね」と握手を交わしながら楽しいひと時を過ごしました。

## ●●● 家庭介護者教室 ●●●

11月26日火曜日、2回目の家庭介護者教室を行いました。今回のテーマは「私の心地よい環境」で、参加されたご家族の方と職員を交えてグループでの勉強会でした。みなさんいろいろな思いや意見を出し合い、最後には発表を行いました。午後からは施設のご利用者を対象にした回想法に参加してもらい、実際のケアを体験していただきました。



## おせち料理 2014年 ★ 014.01.03 ★



あけましておめでとうございます。

もう2014年が始まって3日が経過しました。食事サービス室、バタバタな3日間でした。3日間おせちが続きます。今年は厨房内で眠っていた貴重なワンプレート皿を発掘し(笑)、盛り付けました。

●まず1日目より

レタス巻き・すまし汁・煮つけ・紅白なます  
数の子・淡雪

そして1日のおやつは栄養士コンビで頑張りました！  
縁起良く手作り紅白まんじゅうです！

人数×2個...

数の多さに気が遠くなりながら丸めました。また、この日には、手作りの甘酒も召し上がっていただきました。

●そして2日目

五目ご飯・すまし汁・松風焼き  
キャベツのごま和え・パインきんとん・黒豆

●そしてちょっとフライングの3日目。(笑)

ちらしごはん・吸い物・煮しめ・えびの塩焼き  
かまぼこ・伊達巻

そしてそして、明日の昼食ですが...今もCMであるのかは不明ですが、『おせちに飽きたらカレーもねっ！』ということでカレーライスを作ります！



食事サービス室、2014年も力を合わせてご利用者の皆様に喜んでいただけるように頑張ります！！

## お礼

昨年も、竹田市老人会女性部はじめ皆様からの心のこもったご寄附を、様々な形で頂きました。本当にありがとうございました。

## 編集後記

光陰矢のごとしとはよく言ったもので、私がおこへ入職して早半年以上が経ちます。この広報誌を皆様が読まれている頃には雪のちらつく季節になっていることと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。

雪を見ると思い出す記憶があります。私がまだ小さかった頃、祖母の家へ遊びに行った時の思い出です。窓の外には雪が降り積もり、目に映る夜の風景が心なしか明るく感じました。「どうして夜なのに明るいの」と隣にいた祖母に尋ねると「それはね、お月様の明かりが雪にうつって明るく見えるんだよ」と優しく教えてくれました。

雪と月。ふたつ揃って初めて世界が明るくなります。私たちと皆様もそのような関係を築いていけたら、と切に思いながらこの編集後記を締めさせていただきます。

## 広報班

■監 修 穴見久美子  
■班 長 大野由佳里  
■班長代理 筑紫 恭子  
■班 員 工藤千恵美



秦 郁子  
芝野津美子  
羽田野ちはる  
護摩所優太  
鞭馬 千鶴  
(荻の苑)